

農委大会開催などを審議

第59回理事会

農業会議は8月18日、大阪市内・JAバンク大阪信連事務センターで第59回理事会を開いた。

第1号議案では、大阪府農業共済組合役員改選に伴う常設審議委員の補充選任について承認。新たな委員に、大阪府農業共済組合の高橋修専務理事を選任した。

また、第2号議案では、令和

7年度大阪府農業委員会大会の開催を決定。当日提出予定の議案については、後日意見照会することとした。

続いて第3号議案では、大阪府農業会議理事及び職員職務権限規程等5件の諸規程改正について承認した。

報告事項では、今年度の事業計画に基づき取り組んでいる府



左から大阪府環境農林水産部原田部長、西野氏、「農の匠」の会の西川会長

「農の匠」の会総会

事業計画など7議案承認

大阪府「農の匠」の会令和7年度総会が8月5日、大阪市内・大江ビルで開かれた。

同会の西川光一会長が、自らの経営の向上はもとより、青年農業者等の育成や時代を担う子ども達への農業教育の支援など、大阪農業において期待される役割を果たしていきたいとあいさつした。

その後、来賓として大阪府環境農林水産部原田行司部長、大阪府農業会議中谷清会長（代読）からそれぞれ祝辞が述べられた。

お知らせ 一般参加者を募集

大阪府農業委員会大会

◇日時 10月24日（金）午後1時～

◇場所 大阪国際交流センター
(大阪市天王寺区)

農業会議は、10月24日（金）開催の大坂府農業委員会大会に、農業委員会関係者に加え、一般参加者200人を募集する。

大会では、東京大学大学院農学生命科学研究科の鈴木宣弘特任教授が「コメ生産・流通の現状と課題」について基調講演を行った。

原田行司部長、大阪府農業会議中谷清会長（代読）からそれぞれ祝辞が述べられた。

第113回常設審議委員会

農業会議は8月18日、第113回常設審議委員会を大阪市内・JAバンク大阪信連事務センターで開いた。

第1号議案の農地法第4条及び第5条の規定に基づく意見聴取

内女性委員等の研修・交流会の実施について今後の予定等報告した。

（中島）

委員から泉南市の「地域未来投資促進法」に基づく案件の経済的効果について質問があり、市農委からは、市の地域経済牽引基本計画で定めた目標などについて説明があった。

また、大規模転用に先立ち、の受入や指導の概要と、幼稚園児や学生等に対する食育・体験学習等の支援活動について報告が行われた。

また、昨年度末をもつて退会となつた西野孝仁氏（大阪市）

第4条	件数	面積（平方メートル）
第5条	9	4万3965
合計	13	4万6201
（農地区別件数は、3種農地7件、2種農地5件、1種農地1件）		

【第1号議案】

約2年前から対策を講じ、令和7年3月までに12ha超の農地を担い手等に集積してきたことを説明した。

議事では、令和7年度事業計画など7議案が上程。いずれも原案通り承認された。

事業報告では、「農の匠」の会会員が取り組む新規就農者や農業大学校学生等に対する実習

の受入や指導の概要と、幼稚園児や学生等に対する食育・体験学習等の支援活動について報告が行われた。

また、昨年度末をもつて退会となつた西野孝仁氏（大阪市）

など8人の会員に対し、原田部長から感謝状が贈呈された。

総会の後、（株）マイファームの西辻代表取締役が「農業の定義から考える都市農業の在り方」をテーマに講演した。（北川）

・その他 農業経営者会議会員による大阪産農産物の展示

・一般参加希望の方は、住所・氏名・年齢を記載のうえ、10月10日（金）までにハガキ（消印有効）またはFAXにて農業会議まで（TEL 06-6941-2701、FAX 06-6941-5725）。